

新町小学校だより

～かしこく こころゆたかに

たくましく 生きる新町の子～

第18号

令和3年3月17日

津市立新町小学校

Tel 059-228-5125

「今年は最高の一年でした！」

いろんなことに気づけた

～明日は「令和2年度卒業証書授与式」～

今、卒業を間近に控えた6年生が「お世話になった地域の方や先生、そして在校生のみんなに感謝の気持ちを伝えよう」と、たくさんの活動をしてれています。

3月9日（火）には、外の掃除から手洗い場所、特別教室の整頓、くつ箱、階段に至るまで、学校中をきれいにする奉仕作業をしてくれました。「在校生のみんなに喜んでもらおう」と、自分たちで進んで仕事を見つけ、時間いっぱいまで一生懸命に作業する姿はとても頼もしく、誇らしく感じました。

そして、毎日の登下校を見守っていただいた新町見守り隊、桜田クラブの皆さんには、在校生にも声をかけて一緒に書いた「感謝の手紙」を渡し、先生たちには、家庭の時間に作った手作り「マスクケース」をプレゼントしてくれました。一つ一つ丁寧にしっかりと作られていて、卒業生の優しい気持ちが伝わってきました。

明日は「令和2年度卒業証書授与式」です。卒業生の皆さんにとって、「コロナ禍でも最高の一年だった」と思えるように心温かく、思い出の残る式にしたいと思います。



「6年生での成長」

6年生になって、いろんなことが変わりました。その中でもとくに変わったことは、自分のことだけでなく、周りのことにも目を向けるということです。5年生まで自分のことばかりで、全然周りの子を助けてあげることができなかった自分がいました。でも、6年生になってから自分の行動に余裕ができて、周りに目を向けることができました。また、いろんな人に支えてもらいました。このコロナ禍という大変な時期に、修学旅行も運動会もしてもらって、すごくたくさんの人に支えてもらっていることが分かりました。

そして一番感謝しなければいけないのが家の人です。1年生からずっと私を支えてくれたし、はげましてくれたし、ほめてくれたし、怒ってくれました。でも、それがあから今の自分が成り立っているんだと気づきました。

この成長と感謝は中学校でも高校でもあると思います。この小学校6年間の経験は一生に一度しかありません。だから今を思いっきり楽しんで中学校でもがんばりたいと思います。

いろんなことに気づけた今年最高の一年でした。（新町小卒業アルバム2021より）

